

## 令和6年度 第8回国立大学法人静岡大学長選考・監察会議議事録

日 時 令和6年10月28日（月）14時00分～15時32分  
場 所 静岡キャンパス 事務局5階大会議室  
出席者 大石、栗村、鈴木、二又、田中、山本、福田の各委員  
欠席者 赤塚委員  
陪席者 飯田監事、河島監事、佐藤事務局長、依藤総務部次長  
事務局 杉山総務課長、杉山総務課副課長

### I 審議事項

#### 1 学長候補者の選考について

議長から、学長候補者の選考にあたり、学長選考は学長選考・監察会議が自らの権限と責任において主体的に決定するものであること、各委員は公平・中立の立場を意識し、大学全体の将来を考えて候補者の選考を行うことを確認する旨の発言があった後に、意向投票の目的と投票結果の捉え方について委員間で認識を共有した。

その後、学長候補者の選考について、令和6年3月28日に本会議が決定・公表した「次期静岡大学長の選考に係る基準」に基づき、学長適任候補者調書、抱負等発表会及び面接の評価を踏まえて、意向投票の結果も参考としつつ、審議を行った。

その結果、日詰一幸氏を学長候補者に選考することを承認した。

なお、学長選考・監察会議が選考にあたって重視した点は、大学の教学と経営を担う長としての明確なビジョン、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップ、調和のとれた一体感のある大学運営、他大学等との連携である。

#### 2 学長候補者の決定について

議長から、国立大学法人静岡大学長選考規則第10条第2項に基づき、日詰一幸氏に対して学長に就任する意思があることを確認した後、日詰一幸氏を学長候補者とすることを決定した。

#### 3 学長候補者決定の公示文書について

議長から、資料1により、学長候補者決定の公示文書について説明があり、審議の結果、学長選考・監察会議が選考にあたって重視した点について、「一体感のある大学運営」と「他大学等との連携」を加え、字句を一部修正のうえ承認した。

#### 4 学長候補者決定の学長への報告について

議長及び事務局から、資料2により、学長候補者決定の学長への報告について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

#### 5 学長候補者決定の記者発表等について

議長及び事務局から、資料3により、学長候補者決定の記者発表等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

## Ⅱ 報告事項

なし

## Ⅲ その他

### 1 学長適任候補者への連絡方法について

議長から、学長候補者にならなかった学長適任候補者への連絡方法について、本会議終了後に電話で連絡を行う旨の説明があった。

### 2 学長選考に関連した報道、チラシ、メール等について

議長及び事務局から、別添資料1～3により、学長選考に関連した報道、チラシ、メール等について説明があり、次回の会議で意見交換を行うことを確認した。

以上